

# みんなで築こう 人権の世紀

## 「考えよう相手の気持ち 未来へつなげよう違いを認め合う心」

昭和23年12月10日は、国連で「世界人権宣言」が採択された日です。宣言には、「すべての人間は生まれながらにして自由であり、かつ、尊厳と権利について平等である」とうたわれています。

12月4日から10日は「人権週間」です。17の強調事項を掲げ、啓発活動を展開します。この機会に、「思いやりの心」「かけがいのない命」など人権について考えてみませんか。

みなさんの毎日の生活の中で、差別、虐待、いじめなど「これは人権問題かな？」と感じたら、一人で悩まず、人権擁護委員や法務局職員にお気軽にご相談ください。

第37回「全国中学生人権作文コンテスト」  
福井県大会入賞者

《優秀賞》

「彼が教えてくれたこと」  
畑地ほのかさん（朝日中3年）

《入選》

「高齢者への考え方」  
田中 結菜さん（宮崎中3年）

第21回小学生人権ポスターコンテスト入賞者

《最優秀賞》

福井地方法務局長賞  
田島 楓可さん（朝日小5年）

《入選》

牧田 莉央さん（朝日小5年）



### 萩野・宮崎小学校で人権教室

人権教室は、いじめなどについて考える機会を作ること、子どもたちが相手を思いやる心を体得し、命の大切さに気づくことなどを目的とした啓発活動です。

10月4日、萩野小学校で、人権教室を行いました。1年生から4年生の児童は、鈴木幸一氏による人形劇「サル吉と愉快な仲間たち」を鑑賞し、いじめなどについて考えました。

10月17日には、宮崎小学校で、1～3年生の児童が、人権擁護委員による紙芝居「ぐらぐらもりのおぼけ」を「ずっともだちでいたいから」を鑑賞し、人権擁護委員からのメッセージにより相手を思いやる心など人権について学びました。

また、それぞれの小学校では人権イメージソング「世界をシェアせに」を児童みんなで人KENあゆみちゃんを囲みながら、元気よく合唱しました。

### 萩野小学校での人権教室



#### 参加した児童の感想

- みんな仲良くしていくことが、大切なことだと思います。
- 嫌なことをしたら、ごめんなさいと言うことがわかりました。

### 宮崎小学校での人権教室



宮崎小学校では、人権に関する図書をおくなど、人権コーナーを設けて啓発活動に力をいれています。



### 人権擁護委員から児童へのメッセージ

- 困っている人がいたら、「どうしたの」と声をかけてください。
- 毎日、楽しいことが一番。相手の気持ちを思いやってください。
- ごめんなさいとありがとうの言葉を言える子どもになってください。
- 友だちと仲良くしましょう。

### 北朝鮮人権侵害問題 啓発週間

12月10日～16日

北朝鮮当局による人権侵害問題について、国民の認識をさらに深めるとともに、国際社会と連携しつつ北朝鮮当局による人権侵害問題の実態を解明し、その抑止を図ることを目的として、毎年12月10日から16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定められています。

拉致問題は、わが国の国民的課題であり、この解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が国際社会を挙げて取り組むべき課題とされ、関心と認識を深めていくことが大切です。これを機会に、この問題について改めて考えてみましょう。



問合せ先  
男女共同参画・人権室  
☎341-8715